

## 放射光SOR-RINGが「分析機器・科学機器遺産2016」に認定

このたび、社団法人日本分析機器工業会（JAIMA）および社団法人日本科学機器協会（JSIA）による分析機器・科学機器遺産認定事業[1]において、厳正な審査の結果、放射光SOR-RINGが「分析機器・科学機器遺産2016」に認定されました[2]。分析機器・科学機器遺産認定は、2016年に第5回を迎えるもので、我が国で創出された分析技術／分析機器や科学機器および、国民の生活・経済・教育・文化に貢献した分析技術／分析機器や科学機器を、文化的遺産として後世に伝えることを目的に創設された認定制度です。真空紫外、軟X線領域での光物性研究、あるいは光電子分光のための励起光源などに利用され、数々の発見を導くことによって、世界の放射光利用研究の趨勢を決めるとともに、その後続くフォトンファクトリー、UVSOR、SPring-8など、我が国が当該分野で指導的な役割を果たすきっかけを与えたことが高く評価され、このたびの認定につながりました。

[1] <http://www.jasis.jp/pdf/information/heritage2016.pdf>

[2] [http://www.jaima.or.jp/jp/heritage/pdf/2016\\_No70\\_71.pdf](http://www.jaima.or.jp/jp/heritage/pdf/2016_No70_71.pdf)